



津奈木町地域おこし協力隊成果展

大平由香理
波をつなぐ

4月22日開幕

【展覧会の趣旨】

岐阜県出身の大平由香理は「アーティスト・イン・レジデンスつなぎ 2019」への参加をきっかけに2020年7月に地域おこし協力隊として津奈木町に移住しました。伝統的な日本画の画材と技法をベースにしながら人々と協働で作品を生み出す大平は、移住直後に令和2年7月豪雨を経験し、女性消防団に入隊するなど、住民として地域の活動にも積極的に関わってきました。全国各地でさまざまな滞在制作プログラムが実施されていますが、大平の3年間のアーティストとしての滞在は、芸術が手段ではなく目的としての価値を有することを明らかにする試みでもありました。3年間の成果を展示する本展が、アーティストと地域の関係をあらためて考える機会になれば幸いです。

【アーティストプロフィール】

大平由香理（おおひら ゆかり）

1988年岐阜県生まれ。東北芸術工科大学大学院芸術文化専攻日本画研究領域修了。人間の力が及ばない大自然を固有の視点で捉えながら、数社会福祉施設や学校との活動にも力を入れるなど、日本画を軸にアートの可能性を探求する気鋭の作家として注目されている。「アーティスト・イン・レジデンスつなぎ 2019」への参加を機に2020年7月には津奈木町へ地域おこし協力隊として移住。第20回CSデザイン賞準グランプリ（2018）等受賞歴多数。北アルプス国際芸術祭出品（2017/長野）。VOCA展2018出品（2018/東京）。第8回東山魁夷記念日経日本画大賞展（2021/東京）。



《まながたの煮付け》2022年 作家蔵

【展覧会名称】津奈木町地域おこし協力隊成果展 大平由香理 波をつなぐ

【展覧会期】2023年4月22日（土）～2023年7月17日（月・祝）

【展覧会場】つなぎ美術館 1階展示室

【展示物】絵画約30点 関連資料

【公開制作】日時：4月22日（土）～6月25日（日）毎週日曜日他の開館時間 会場：1階展示室

※状況によって不在の場合があります。※観覧料が必要です。

【記念対談】原田真紀（インディペンデントキュレーター）×大平由香理

日時：6月24日（土）14:00～15:00 会場：1階展示室 参加費：観覧料 定員：30名（申込不要・当日先着順）

【出張カフェ un cinq et nature】

津奈木町の洋菓子店「あん・さんく」が本展とコラボレートした洋菓子（数量限定）など素材にこだわった品々を提供します。

日時：4月22日（土）・23日（日）／7月17日（月・祝） 各10:00～16:00 場所：2階喫茶室

【主催】つなぎ美術館（津奈木町）

【観覧料】一般500円 高校・大学生400円 小・中学生300円

【観覧時間】10:00～17:00（入館は16:30まで）

【休館日】水曜日（祝日の場合は翌平日）

【問い合わせ先】つなぎ美術館 熊本県葦北郡津奈木町岩城494 TEL:0966-61-2222 www.tsunagi-art.jp

企画：楠本智郎 t.kusumoto@tsunagi-art.jp 広報：曾地啓介 press@tsunagi-art.jp